

古城の門

同窓会報 特集号

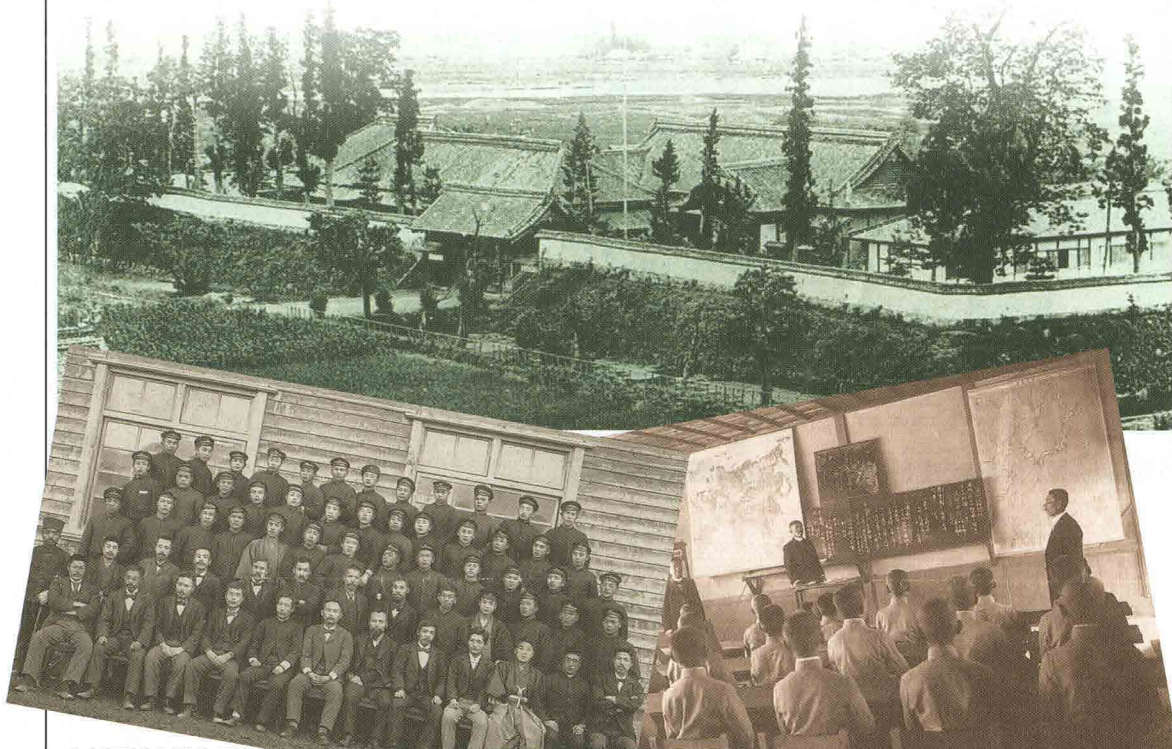
平成12年5月1日

(社)上田高等学校同窓会

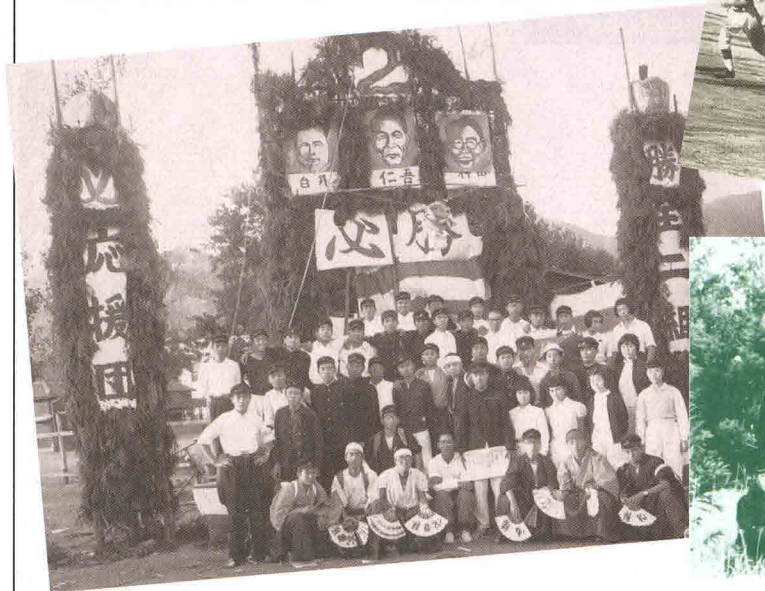
〒386-0024 上田市大手1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

発行人 水野春海



- 藩主居館跡 (明治21年) (上段)
- 第一回卒業生 (明治35年) (左上)
- 皇太子台覧授業 (大正8年) (上)



創立100周年 行事を計画

中 窓



先日各支部代表も参加した正副実行委員長会議を開催しましたが、各種委員会、同分科会の会合を精力的に進め、本紙の報道の通り諸計画は着々と進行しております。しかし募金のよ

が残り、緊迫感を抱くことも増えて参りました。欠落のないよう万端の準備を急ぐことは当然ですが、事業を盛り上げるためならこれから

歴史的な記念事業

会員の総力で成功へ

母校百周年実行委員長 金子八郎

も計画を変更するよう柔軟さも保持したいと考えております。事業の進捗に一層のご尽力をお願いすると同時に引き続き活発なご意見

を承ることを期待しております。市町村や一部企業に会員の総力を結集して挙行しようとする百年に一度の大

評価を示され感激しました。翻って本事業は同窓会の総力を結集して挙行し、ご寄付を頂き感謝申し上げます。多くの参加者を得て、名実共に同窓会主催の歴史的な記念事業とし、同窓会の名譽目標額を達成することが基盤となり、ぜひ成功させなければならぬと心に決めております。残された時間も少なくなりました。同窓会皆様の一層の力強いご参加ご協力を重ねてお願い申し上げます。



同窓の音楽家も加わって N響のコンサート

(総勢80余名)

10月30日(月) 上田市民会館

午後2時 在校生らが鑑賞
午後6時 一般に開放

(入場料 3,000円)

演奏曲目 ラベル「ボレロ」
ベートーベン「ピアノコンチェルト第5番」
ドビシー「牧神の午後への前奏曲」 ほか

書道展は『書』を募集

出品希望者はハガキで申し込み。出品要項を送ります。締め切りは7月31日。あて先は 上田高校同窓会事務局 書道展係

永六輔氏(50期)講演会

11月7日で交渉中

記念ゴルフコンペ

運動班OB会連合会、同窓会共催。先着二百人申込先 同窓会事務局

ビジュアルな上田高校

百年史は9月ごろ発刊予定で、山積する資料の中で準備が進む。

事業一覧

- 7日(土) 上田市民会館 午前10時 会 午前11時 学研究所 フロントアシスト長 丸山瑛一氏 (51期) 1世紀の科学技術 (仮題)
- 7日(土) 上田高校体育館 1時 年度会員大会兼ねる)
- 7日(木)~25日(金) 上田西武市民ギャラリー
- 5日(木)~22日(日) 同窓会館
- 30日(月) 上田市民会館 午後2時開演 (学校関係者鑑賞)
- 午後6時半開演 (一般開放)
- 7日(火) で交渉中 上田高校体育館 (学校関係者聴講)
- 上田市民会館 (一般開放)
- 6日(金) 軽井沢(予定)
- 1日着工 5日竣工
- ごろ発刊予定
- ごろ発刊予定
- ごろの予定
- ごろの予定

上田高校 <http://www.avis.ne.jp/~ueda/hs/>

上田高等学校沿革

- 上田中学校前史
- 明治8・9 師範講習所第16中校区予科学校を上田町の旧館(上田藩主居館跡・現在地)に設立。
- 11・6 上田変則中学校を上田町の旧館に設立。月窓寺に仮校舎をおく。
- 14・6 小泉郡立中学校と改称。
- 17・9 県立に移管、長野県中学校上田支校となる。
- 19・9 長野県尋常中学校に合併、支校廃止。
- 上田中学校
- 26・4 長野県尋常中学校上田支校開校。校舎は上田尋常小学校常磐城分教場。校舎を上田町旧館に移転。
- 28・4 長野中学校上田支校となる。
- 32・4 上田支校独立し長野県上田中学校となる。4月17日開校式挙行。中学の徽章制定。校友会発足。3カ年継続事業の校舎改築工事に着手。
- 33・4 上田中学校野沢分校開校。
- 34・4 上田中学校野沢分校開校。第一回卒業証書授与式。この年「信州男児」の歌が作られた。
- 35・3 校舎改築工事完成。
- 36・6 野沢分校独立し野沢中学校となる。
- 37・4 川西同志会結成。校外学友団の嚆矢。
- 38・2 上田中学校10周年記念祝賀式。
- 43・4 東京で行われた全国中学校陸上競技大会、800mで田村民治選手が優勝。「凱歌」を作り上田駅に迎えた。
- 9・10 創立20周年記念祝賀式。
- 10・4 学友区(16学友区)の規定設ける。
- 11・9 上田中学校同窓会創立総会。
- 11・11 校歌作成に着手。
- 13・2 校歌発表会。
- 昭和2 支校時代から続いた寄宿舎廃止。
- 5・11 創立30周年記念式。
- 6年7年 経済恐慌のため修学旅行中止。
- 8・7 千曲川南岸に水泳班水泳場新設。運動会が全校マラソンに変わる。
- 9 校門、土塀の大修理行。
- 12・10 太郎山に学有林設定。(市有地借用)
- 14・4 上田中学最後の修学旅行。
- 15・10 上田中学校最後の修学旅行。
- 上田中学校創立40周年記念式典。

上田高等学校

多彩な記念

記念事

記念式典	10月	式典 講演 理化学
記念祝賀会	10月 午後 (12年)	
記念書道展	8月	
川村吾蔵彫塑展	10月	
N響メンバーコンサ	10月	夜
永六輔氏(50期)講	11月	夜
記念ゴルフコンペ	10月	場所
同窓会館改装	4月 7月	
上田高校100年史	9月	
同窓会員名簿	9月	
CDの発売	9月	
ビデオ発売	12月	

米国で活躍した大先輩

川村吾蔵彫塑展 同窓会館で

10/5~22



ヘレンケラー胸像 1950

米国で著名でありながら、日本では「忘れられた彫塑の巨匠」といわれた川村吾蔵(一八八四〜一九五〇)は母校第二回の卒業生で、南佐久郡臼田の人。上田中学を出て直ぐ渡米し、ニューヨークで彫刻を学んだ後、パリに渡って米国人彫刻家マクモニスに師

事し、フランス国立美術学校に学んで特待生となる。この頃ロダンから助手に望まれたが、進む方向の相違からこれを断り、マクモニスの助手として業績を残した。

実物はそこへ行かなければ見られない公共彫刻・モニュメントに、師との共作の著名な大作が多くあり「平和凱旋門の戦勝記念碑」などが名高い。

牧畜業界から依頼された、当時まだその形を見ない「完全なる乳牛模型」像を完成して、名を全米に知らしめた。抒情豊かな作品や胸像も多く、クーリッジ大統領像や野口英世像、戦後のヘレン・ケラー像やGHQ高官像に感銘を受けた。

高 学



太陽への賛歌 1917

大戦前に帰国し故郷に在ったが、戦後占領軍に見出され、製作活動を続けた。

記念講演は丸山瑛一氏

(51期)

丸山氏は遺伝、パイオカラ地震、防災まで多岐にわたる最先端科学技術を研究する理研フロンティアアシステム長・政策研究大学院大学教授。日立中央研究所時代、放送文化基金賞を受賞。

同窓会ホームページ5月開設予定



創立八十周年記念の時、初めて「校史編纂委員会」が発足し、委員長に遠藤恭介氏(20期)が就任した。遠藤氏は同期の倉澤剛氏

(東京学芸大学名誉教授・明治維新直後の日本教育史黎明期最高権威者)に「上中・上高のあ

草創期の価値

同窓会理事長 水野春海

草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

が永久に消えてしまう恐れがある」とし、病軀を押し、一年足らずで書き上げての偉大なそして多くの先人の功績は永久に称えられるものと思ふ。

筆を依頼し上梓した。倉澤氏は「中学独立以後の歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

は史料の収集も容易だが、草創期のものは今誰かがやっておかなければその歴史

12	11	5	63	62	62	55	55	52	51	40	39	35	33	32	25	23	22	21	21	21	20	19	16
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
10	10	3	10	10	8	10	5	5	3	8	4	10	4	8	10	4	12	12	11	2	3	7	4
創立100周年記念式典を予定。	石川県七尾高校と姉妹校提携調印。	前年竣工の第2体育館1階に弓道場が完成。51年に始まった全面改築完了。	創立90周年記念式典。	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	野球班甲子園大会出場(2回目)	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	サッカー1班高校選手権全国大会出場。	創立90周年記念式典。	野球場甲子園大会出場(2回目)	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	サッカー1班高校選手権全国大会出場。	創立90周年記念式典。	野球場甲子園大会出場(2回目)	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	サッカー1班高校選手権全国大会出場。	創立90周年記念式典。	野球場甲子園大会出場(2回目)	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	サッカー1班高校選手権全国大会出場。	創立90周年記念式典。	野球場甲子園大会出場(2回目)	同窓会が雨天練習場を学校に寄付。	サッカー1班高校選手権全国大会出場。

思い出の記

大正人の追想

30期 滝沢 石

大正デモクラシーで育ち、中学時代を大不況下に学び、昭和・平成と、戦前・戦中・戦後の激動の真直中に身を置いた大正人われ等は、文化のキレた現在の世相の中で、無性に中学時代が懐かしい。

○「制服」入学受験の注意書に袴着用が明記されていた。新入生は六月の更衣期まで、筒袖・袴・編み上げ靴が大方の通学姿であった。

○「東海道」東海道五十三次の略で、継ぎだらけの制服に誇りをもって、「東海道」を着用した。

中止した。
○「土手がらす」校庭南側のアカシヤの繁る土手際に、一列に腰をおろし、弁当を食べている上中生を、世人は、「土手がらす」と呼んだ。土手の南前方は一面の桑畑。それを横切つて鉄道自殺の名所「眼鏡橋」が見え、時々汽笛が鳴り、列車が停まった。その晩は、決まって寄宿舎では弔いの試胆会が行われた。

文武にわたる栄光

56期 中村 義介

私達56期生は上田松尾高校最後の卒業生である。昭和33年4月に、現在に至る上田高校に校名が改称された。私達は上田松尾高校最後の卒業生にふさわしく、文武両道にわたつて大活躍して、上田松尾の名を全国にとどろかせた。56期生が3年生だった昭和32年度は、上田中学、上田高校を通じて正に黄金期であった

サッカーの思い出

88期 掛川 栄忠

と云つても過言ではない。多くの同窓生の記憶にあるのは、夏の甲子園大会に初出場。前年優勝校、京都の平安高校を破つて、ベスト8に進出し、この年優勝した広島商業に惜敗した野球部がある。だが、この快挙も運動部全体から見ればONE OF THEMではない。この年インターハイに出場し、ベスト8に進出したのは、バレーボール部、ハンドボール部がある。インターハイ出場はバスケットボール部と体操部。個人戦で出場したのは軟式庭球部と陸上競技部であった。

上田高校が創立百周年を迎え、様々な企画が催されること。それに合わせて私が所属していたサッカー班も七十有余年の歴史を初めて一冊の本にまとめる。どちらも楽しみである。上田高校は知る人ぞ知るサッカーの伝統校である。ただ当時、優勝には縁遠く、

運動部の活躍のみではない。昭和33年3月の大学合格者数は東大10、東北大16、教育大(現筑波大)15、信大82等を数えた。上田高校にも文武にわたつて華やかな時期があったことをいささかほこらしげに披露した次第。

つてももう好機となったこと。数多くの人と大きな思い出を共有できたことである。頂点に立つて初めて得られるものの素晴らしさに驚嘆するとともに、それらが人生の貴重な財産となつていくと確信している。現役生も勝敗に大きく拘り、何ごとでもいいから一度は頂点に立つて欲しい。文武での益々の活躍を期待します。

瓦版

百周年募金ファイト

募金委員会 萩野 幹夫

サアサア瓦版だよ、刷りたての瓦版だ。何たつて今回の特ダネは、上田高校百周年だ。百年つたら、チョイとしたもんだ。きんさんぎんさんにだつて負きやーしねえ。記念事業てえのがイカしてるぜ！現役生徒の為に同窓会館全面改修だ。放課後や休日に勉強出来るように、学習室を充実させるんだつてよ。後輩に対する思いやり、期待が、わかつてもんだ。談話室も作つてOBも気楽に集まれるようにするんだつてヨ。

何たつて学生時代の友達はいいよナ、泣かせるじゃネエカ。N響の演奏会つてえのもスゲエもんだ。総勢八十人のフルメンバー、市民会館の舞台が小さくて、つけたし工事をしなけりや全員登れないというビックリもんだ。サアサア、あとのことはこの瓦版を見てのお楽しみだ。サア持つてつて読んどくれ！

母校百周年を迎え、実行委員会が組織され、記念事業費の募金が始まった。四月十日現在で、目標額を達成した期、独自の募金方法で行い温存している期など、さまざまで、同窓会事務局集計では、全体で五五%に満たない収入状況。各期の状況は、三八期以

募金の状況

い？サスがだねー！母校思いい、イカしてるねー！振込先わかつてるかい？間違えるなよ。サアサア瓦版、瓦版。募金の振込は下記へ。

前はずでに八四%の実績。三九期(昭和十五年卒)から四九期(昭和二十五年卒)までは百八十万円以下で各期の人員に応じて目標を定め、五十期(二十六年卒)から七〇期(四十六年卒)まで各期一律二百二十万円の目標。七一期(四十七年卒)から八〇期(五十

編集後記

▽母校創立百周年を記念して「古城の門」特集号発行を記念事業実行委員会から要請され本号発行となった。▽二万余の同窓生に周知し、記念事業を成功させる手段として、どんな内容を盛り込んだらよいか？編集委員の英知？をしぼつて、編集方針を決めた。

▽しかし、記念事業の細部が煮詰まっていないう。同窓生にアピールするには物足りない。▽編集委員会では涙を飲んで一月発行を延期した。同窓生諸賢には意を汲んでいただき、各事業へのご参加を望みたい。

郵便振替口座

上田高校100周年記念事業

00510-2-48842